

2002年 主なできごと

1月	・携帯電話対応ホームページ「市モバイル情報」を開設
2月	・太郎地区集団移転を県が断念。生活環境の改善に向け、地元住民と協議を開始 ・第2回新潟市・亀田町・横越町合併問題協議会開催
3月	・マリニピア日本海の屋内団体休憩室がオープン ・コミュニティハウスの整備進む - 五十嵐コミュニティハウスオープン。4月には上山、10月には二葉コミュニティハウスがオープン
4月	・完全学校週5日制スタート - ウィークエンドサークルやサタデーパスポートの拡充など、学外活動への支援を拡大 ・市立図書館の開館時間延長 - 全館で平日午後7時まで開館 ・西海岸公園市営プールの新屋内プールがオープン
5月	・新潟みなとトンネル・柳都大橋開通 ・山の下みなとタワー展望展示室オープン ・市道弁天線が全線4車線で供用開始
6月	・新潟都市圏総合整備推進協議会が新潟都市圏ビジョンを策定 ・市郷土歴史博物館（仮称）の建設に伴い、第四銀行旧住吉町支店の移築工事に取り掛かる ・日本海東北自動車道 新潟空港IC - 聖籠新発田IC開通。10月には中条ICまで延伸 ・2002 F I F A ワールドカップ™新潟開催 - 大会に合わせて、にいがた水都フェスタやナント美術館展などのイベントで、本市の魅力を世界に発信
7月	・西海岸公園少年野球広場リニューアルオープン ・ごみ8分別収集モデル事業を紫竹地区の一部と平島地区で開始 ・少年集団暴行致死事件（4月）を受け、市教育委員会にスーパーサポートチームを設置。9月には市立中学全校にサポートチームを設置 ・新市民病院の設計者を選定。基本設計に着手 ・新潟・ハバロフスク・ハルビン3都市環境会議を本市で開催
8月	・住民基本台帳の全国ネットワークを稼働 ・日韓ジュニア合唱団サマソングコンサートをりゅーとびあで開催
9月	・本市をはじめ、白根市・豊栄市など3市3町4村による任意の合併協議会「新潟地域合併問題協議会」が初会合 ・下水道事業着手50周年 - 記念イベントを開催 ・新潟ふるさと村に市観光情報館がオープン ・笹口小・関屋小・東首野木小でふれあいスクールモデル事業がスタート ・日朝首脳会議で、北朝鮮が横田めぐみさんたちの拉致を認める。拉致事件の徹底解明などについて、市では内閣総理大臣などに要望書を提出 ・市食肉センターの施設改善工事が完了
10月	・国民健康保険法と老人保健法が改正。医療費の窓口負担・自己負担限度額が変更 ・関屋中学校合唱部がNHK全国学校音楽コンクールで金賞を受賞 ・第2回新潟地域合併問題協議会を開催。新津市・小須戸町が参加して12市町村となり合併の枠組みが固まる ・名誉市民 荻野久作氏・澤田敬義氏の功績をたたえ、ゆかりの地に公園を整備 ・（仮称）舞平処理場汚泥再生処理センターのし尿処理ラインが稼働 ・小澤辰男さん夫妻が新潟の邸宅を本市に寄贈
11月	・弁天線の歩道にF I F A ワールドカップ™新潟開催記念モニュメントを設置 ・長谷川義明市長が任期満了により退任。篠田昭氏が新市長に就任 ・アルビレックス新潟 過去最高の第3位でシーズン終了 - J1まであと一歩 ・新潟駅前再開発ビル「GARÉSSO」オープン
12月	・助役に加藤健一氏、収入役に長井義輝氏を選任 ・黒崎地区の戸籍事務をコンピューター化 - 全市の戸籍事務がコンピューター処理に ・新潟駅周辺整備計画進む - 計画案を公表（1月）。新潟駅駅舎・駅前広場計画提案競技の最優秀賞が決定 ・横田めぐみさんの両親が篠田市長を訪れ懇談。市でも市役所庁舎に支援募金箱の設置や、ブルーリボンの配布に協力するなど支援活動を拡大 ・第3回新潟地域合併問題協議会を開催

この1年をふりがえって



篠田市政始まる

11月10日の市長選挙で、篠田昭市長（54）が初当選。市民一人ひとりのかけがえのない生命・財産・人権を守り抜くことを基本に据えた安心・安全なまちづくり、雇用の場の確保・拡大による新潟の活性化、政令市に向けた分権型市政の推進などを基本とした市政運営が始まりました。



政令指定都市に向けて～広域市町村合併

本市とその周辺の11市町村で広域合併について話し合う、任意の合併協議会「新潟地域合併問題協議会」において、政令指定都市の実現を目指す決議が10月に採択されました。
平成17年3月までの合併特例法適用期間内の合併実現を目指し、新潟都市圏の更なる発展に向けた話し合いが本格化しています。



F I F Aワールドカップ™開催

世界最大級のスポーツイベント“2002 F I F Aワールドカップ™”が日韓共同で開催され、新潟では、記念すべき国内開幕戦やベッカムフィーバーに沸いた決勝トーナメント1回戦など、3試合が行われました。街中が大会ムード色に染まる中、市民ボランティアが案内をしたり、各国サポーターと市民が交流する姿があちらこちらで見られました。
新潟を訪れる国内外の人たちを、新潟らしいおもてなしの心で歓迎しようと開催した「にいがた水都フェスタ」も大盛況。延べ17万人を超える人出でにぎわいました。



4月からの完全学校週5日制の実施に伴って、公民館などでの「ウィークエンドサークル」と学校開放を毎週土曜日に拡大。「子ども体験活動支援センター」を開設するなど、子どもたちの活動を支援しています。
また、学校施設を子どもの遊び場や地域コミュニティの場として活用する「ふれあいスクールモデル事業」を、笹口小・関屋小・東首野木小の3校で実施。学校と地域の連携の強化に取り組んでいます。

子どもたちの活動を支援

環境保全を推進



姉妹・友好都市関係にある、本市とハバロフスク市・ハルビン市で環境問題について話し合う“3都市環境会議”を本市で開催。今後も3都市間で、環境分野での交流を継続していくことを確認しました。
また、ごみの減量化・資源化と安全なごみ収集を一層推進するため、7月からごみ8分別収集モデル事業を紫竹地区の一部と平島地区で始めました。



進む基盤整備

本市の新しい動脈、新潟みなとトンネル=上=と柳都大橋=下=が5月に開通。トンネルの両岸には、山の下みなとタワーと入船みなとタワーが建設されました。
また、市道弁天線が全線4車線で利用できるようになったほか、10月には日本海東北自動車道が中条まで開通。新潟駅周辺整備計画は素案がまとまり、新潟駅駅舎・駅前広場計画提案競技の最優秀賞が決定するなど、基盤整備が着々と進んでいます。



下水道事業着手50周年

市民生活を支える下水道事業に、市が着手してからこととして50年。市では、下水道普及率率3%増を目標に、下水道処理区を拡大しています。
9月には、県が整備を進めてきた西川処理場が稼働。内野西、黒崎地区の一部など、西部処理区でも処理が始まり、農業集落排水を含めた下水道普及率は70%を超えました。

司法書士による無料相談会
日時 1月16日午後1時～5時
会場 市民相談室(市役所第1分館1階)
内容 登記・供託・訴訟などの手続き問題、ほか 予約制
申し込み 県司法書士会(285-2200)へ

石山地区バドミントン大会
日時 2月9日午前8時半から
会場 東総合スポーツセンター
種目 ダブルス(男女各3クラス、初心者)
参加費 1組2,000円
申込締切日 1月9日(必着)
問い合わせ 石山地区スポーツ連合会・星(277-0015)へ

読書会
時間 午前10時～正午
申し込み 当日直接会場へ
期日 テーマ図書 会場 問い合わせ先
1・8 「読書力」高藤孝著 坂井輪地区 坂井輪図書館 (260-3242)
1・15 (岩波新書) 東地区公民館 沼垂図書館 (241-4116)

児童センター
申し込み 当日直接同センター(246-7715)へ 幼児は保護者同伴
おはなしの部屋(絵本の読み聞かせ)
日時 1月19日午後2時～3時
対象 幼児・小学生
幼児ルーム
期日・内容 1月22日・新聞紙で遊ぶ、29日・豆まき会
時間 午前10時半～11時半
対象 1歳以上の未就園児と保護者

古町通り車両通行止め
規制日時 12月31日午後11時～1月1日午前3時
規制場所 古町通4番町(銀治小路)～一番堀通り
問い合わせ 新潟中央警察署(225-0110)へ

リハビリ体操講座 レッツ・リハビリ
日時 1月16・30日午後1時半～3時
対象 身体障害者手帳を持つ人各日先着15人 会場 総合福祉会館
申し込み 障害福祉課(内線2623)へ

習ってみませんか? 応急手当
日時 2月1・2・8・9日午前9時～午後5時 対象 15歳以上先着30人
会場 県赤十字会館(関屋下川原町1) 参加費 3,000円
申し込み 日赤支部(231-3121)へ

酒害相談
日時 1月6・20日午後1時～3時
会場 保健所健康増進課(市役所第2分館1階) 対象 酒で悩む人・家族
申し込み 会場(内線3666)へ 予約制

精神障害者生活支援相談
日時 1月11・18・25日午後1時～4時
会場 総合福祉会館
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 保健所健康増進課(内線3666)へ 精神科ソーシャルワーカーが個別に相談を受けます

老人福祉センター 高齢者水中健康教室
日時 1月23日～3月13日毎週水曜
午前10時～11時 午前11時～正午 午後1時～2時
会場 総合福祉会館
対象 介助が不要な60歳以上各20人
参加費 200円
申し込み 1月9日(必着)までに往復はがきに希望時間帯、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日を記入し、八千代1-3-1、市福祉公社(248-6282)へ 応募多数の場合抽選。教室開催中は機能訓練用プールの一般開放は行いません

健康相談
基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ちください。
問い合わせ 保健所健康増進課(内線3662)へ

期日	会場	時間
1・8	大形連福所 中央地域保健福祉センター 西地域保健福祉センター	午前10時～11時半 午後1時半～3時
1・9	中野小屋連福所 老人憩の家・寿楽園 曾野木分室	午後1時半～3時
1・9	老人憩の家・大江山荘 有明福祉会館 黒崎地域保健福祉センター	午後1時半～3時
1・15	中央公民館	
1・9	坂井輪地域保健福祉センター	午前10時～11時半

印は栄養士による相談あり。中野小屋連絡所は午前のみ

県立自然科学館
入館料 高校生以上550円、小・中学生100円
問い合わせ 同館(283-3331)へ
1月4日までと月曜休館
工作フェア
日時 1月12・13日午前10時～午後4時(13日は午前9時半まで)
内容 スライム、とぼせる模型、ほか
参加費 100円
プラネタリウム「スーパーマシン発進! - 奇跡の星・地球」
期日 2月23日まで
観覧料 高校生以上200円、小・中学生100円

敦井美術館 近代日本画展
日時 1月7日～3月29日午前10時～午後5時
入館料 一般500円、大学・高校生300円、小・中学生200円 日曜・祝日は休館
問い合わせ 同館(東大通1 247-3311)へ

チンゲルマの詞・橋高の花・ミニ写真展
期日 1月13日～31日
会場 県下越婦人会館(白山浦1)
問い合わせ 会場(266-6176)へ

新潟暮らしの相談センター
時間 午前11時～午後4時
会場 新潟貯金事務センター(八千代1)
問い合わせ 同センター(244-8686)へ

相談内容	期日
貯蓄	1/6・10・16・20・24・27・30
税務	1/7・21
年金	1/9・23
法律	1/14・28
介護	1/17・31

阿賀野川写真コンテスト
テーマ 阿賀野川を題材とした写真
部門 一般、ジュニア(小・中学生)
応募要項 未発表のもののみアマチュアの人による作品。サイズは2判～四つ切り。組み写真は除く。応募締切日 5月31日
問い合わせ 阿賀野川工事事務所調査課(0250-23-4449)へ